

令和6年度 第1回高知市斎場運営協議会 会議録（要旨）

日 時／令和6年7月8日（月・友引）14：00 から

場 所／高知市斎場 待合ホール

出席者／

委員 吉岡章会長、大久保千銳委員、森英真委員（代理出席：橋田文妙）、大西勇委員、辻真美委員、西岡正司委員、岡崎一也委員、吉川透委員、以上8名出席

事務局 中城市民協働部長、藤原市民協働部副部長、尾谷斎場長、久保副斎場長、西川担当係長、尾崎主任、山崎専門主任技能員、水口主査補技能員、川田技能員、池澤良風会計年度任用職員、
公共建築課4名（下元、正木、平田、中村）

開 会／

委員紹介

事務局紹介

令和5年度第2回運営協議会議事録 承認

資 料／

- (1) 議事録について
- (2) 斎場整備事業について
- (3) 火葬棟改修工事
 - ① 工事期間中の利用について 告別室工事
 - ② 工事期間中の利用について 収骨室工事
 - ③ 工事期間中の炉入れ・告別等について
- (4) 式場棟改修設計について
- (5) 予約システムについて

協議事項／

- (1) 議事録について斎場長が資料に基づき説明

→議事録署名人を議長と指名された2名の合わせて3名とし、議事録をホームページで遅滞なく公表することで了承された。

- (2) から(4)の斎場の整備に関することについて斎場長が資料に基づき説明

委員から出た質問・意見

- ・火葬棟の改修工事について、7月下旬に告別ホール・告別室が利用可能になるということだが、いつから従来の形に戻るか。

→収骨室が工事に入り、改修後の告別室は収骨室として使用するので、従来の告別室としての利用ができるのは、9月中旬頃となる予定。

- ・式場棟の中庭にできる駐車場は主に業者が使用するのか。

→建物の裏側が狭いので、業者が転回したり搬入に使えるようにしたい。

- ・改修に当たっては、葬祭業者等の意見をよく聞いて反映してもらいたい。

(5) 斎場予約システムについて場長が資料に基づき説明

委員から出た質問・意見

- ・仮予約をいくつも取ると他の業者が予約できなくなるので、初めから本予約みたいな感じにするほうがよいのでは？

→システム業者と制限のかけ方等も相談しながら、できるだけ機能的なものにしていきたい。

- ・2月に予定している説明会を少し早めたらどうか。また、説明会には必ず出席してもらうよう案内も余裕をもってしたほうがよい。

→システムの構築に半年はかかる予定であることと、友引日の設定を考えると、説明会を早めるのは難しいかもしれない。ただ、説明会の日程目標は早めに定めて、開催アナウンスも余裕をもって案内していきたい。

また、操作については、マニュアルも作成するし、わからないところは随時聞いてください。

- ・既に予約システムを導入しているところ（松山など）があり、システム業者もノウハウを持っていると思うので、高知の特殊性に合わせて構築してほしい。

- ・IDは業者に付与されるか。

→業者ごとにIDは違うものとなるが、業者に複数の担当者というのもあると思うので、どのようにするか考えていく。

必要があれば宗教関係者にも付与できると思うが、二重予約になるのは困るので、窓口は1つにしたほうがよい。

- ・予約システムの利用は誰を対象としているか。

→検討していく。

- ・改葬とかはどうなる？電話での予約はシステムと並行で行うか。
→死産や改葬なども従来どおり斎場職員が電話で受け付ける。その他の予約も含めて、電話での予約は斎場職員のみの対応となるので、夜間と友引はできなくなる。

(6) その他

- ・高齢化も進んでおり、予算を早くとって、東側の駐車場の整備をしてもらいたい。
→東側の駐車場は外構工事時に対応したいと考えている。
資料のとおり、火葬棟のバックヤードも含め、順次予算要求をして改修していきたい。
- ・待合の部屋をすべて椅子にしてもらいたい。
→以前の会では、子ども用に座敷がいいという意見があった。椅子のみとはせず、工夫して臨機応変に対応したい。

令和 6 年 9 月 5 日

議長 吉岡章

議事録署名人 大西勇

議事録署名人 内岡正司